

# 発表スライド作成の注意点



第46回埼玉県医学検査学会

- 1) 会場で使用する PC の OS およびアプリケーションは下記のとおりです。  
使用環境 : Microsoft Windows10  
アプリケーション : Microsoft Power Point 2016  
※Mac OS は使用できませんのでご注意ください。
- 2) 発表データのファイル名は「分野－演題番号－ご氏名」としてください。  
例 : 生－1－鈴木拓三
- 3) スライドに使用する文字は、特殊なフォントは使用せず  
Microsoft Windows に標準搭載されているフォントのご使用をお勧めします。
- 4) レイアウトずれを防ぐため、スライドサイズ指定は『35mm スライド』に設定してください。  
『35mm スライド』の設定方法  
「デザイン」を選択→「スライドのサイズ」から「ユーザー設定のスライドのサイズ」  
を選択→「スライドのサイズ設定」から「35mm スライド」を選択
- 5) PowerPoint 上で動画を使用する場合
  - ①標準の Windows Media Player で動作する形式 (MPEG1、MPEG2、MPEG4/AVC (H. 264)、DivX、WMV 形式) にて作成し、PowerPoint に貼り付けてください。
  - ②符号化や特殊な圧縮 (コーデック) をしたものは使用しないでください。
  - ③音声の使用はできません。
  - ④会場で使用する画面の解像度は WXGA (1366×768) です。これ以上のサイズで作成した場合、正確に表示できませんのでご注意ください。
  - ⑤動画再生が不安な場合は、複数の形式をご使用ください。
  - ⑥動画データは PowerPoint のデータと共に同一のフォルダ内に保存してください。
- 6) 図表作成の注意
  - ①図表を作成する場合は、遠くからでもはっきり見える簡潔なものにしてください。
  - ②注意してほしい箇所は目立つように工夫してください。
  - ③グラフの X 軸、Y 軸の項目や単位を忘れないで記入してください。
- 7) スライド枚数・原則
  - ①基本はタイトル・目的・方法・結果・考察・結語で結び、スライドは時間内に終了できる枚数にまとめましょう。  
初めて発表される方は、10～12 枚程度をお奨めします。

②症例報告は方法・結果の代わりに、症例・現病歴・経過・所見でまとめることをお奨めします。

8) 演題発表に使用する個人情報につきましては、その扱いに十分ご配慮の上、各施設に必要とされている審査の許諾をお願いいたします。

9) 利益相反 (COI) の自己申告について

利益相反 (COI=Conflict Of Interest) とは、ある行為によって一方の利益になると同時に、他方への不利益になる状態を指します。

埼玉県医学検査学会の発表は、利益相反の開示が義務づけられております。

開示基準につきましては、第 46 回埼玉県医学検査学会ホームページ「利益相反について」をご確認ください。

利益相反の自己申告は、発表スライドの 1 枚目の最下段に下記の申告内容を記載してください。

①利益相反無しの場合・・・利益相反の有無：無

※この演題の発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などはありません

②利益相反有りの場合・・・利益相反の有無：有

※この演題の発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業名

〇〇〇〇株式会社、(株)□□□□

③記入例 (利益相反無し)

〇〇〇の一症例
△△病院 臨床検査科 鈴岡 拓三
利益相反の有無:無
※この演題の発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などはありません